

美唄市

びばい し

Press Release

(行事・催し物)

件 名	令和5年度 美唄市地域包括ケア講演会	
実 施 日	令和6年3月23日(土)	
タイムスケ ジュール (詳細に記載願います)	日 時	内 容
	13時00分～15時30分	講演会・シンポジウム
場 所	美唄市民会館	
主 (共) 催	美唄市	
開 催 の 趣 旨	・講演会とシンポジウム ・どう生きるか、そしていつか来る最期の時に、自分と家族などの親しい人がどういう療養をして、死を迎えるか、それまでにどのような心の準備をしておくか、とよいかを考える。	
内 容	テーマ「よりよく生きて、満足した最期を迎えるために」 【講師】琉球大学病院 臨床倫理士 金城 隆展(きんじょう たかのぶ)先生 【シンポジウム 実践報告】 高島史図氏、及川良江氏 ※詳細は別紙のとおり	
参 加 対 象	美唄市民、医療・福祉関係者、関心のある方	
参 加 人 数	300名	
備 考		
担 当 課	地域包括ケア推進課 担当 赤沼・古東 電話 0126-62-3156 (内線 2351)	

令和5年度 美唄市地域包括ケア講演会

「よりよく生きて、



満足した最期を迎えるために」

日時

令和6年3月23日（土曜日）
午後1時00分～3時30分

会場

美唄市民会館

定員

300名

内容

※申込不要（直接会場へお越しください。）
講演・シンポジウム

対象

市民、医療・福祉関係者、関心のある方
琉球大学病院 臨床倫理士

講師

金城 隆展 先生



シンポジウム

砂川市立病院副院長 総合診療科

木村 眞司 先生

美唄市地域包括ケア連携推進会議 委員長 安田 昌彰 氏

美唄市地域包括ケア連携推進会議 副委員長 高島 史罔 氏

グループホームななかまど 美唄館

及川 良江 氏

総評

美唄市医師会長

井門 明 先生

主催：美唄市

問合せ：

TEL：0126-62-3156（受付時間：8:45～17:15）

担当：保健福祉部地域包括ケア推進課

令和 5 年度 美唄市地域包括ケア講演会 開催要領

1 趣旨

美唄市は、医療・介護の資源がある程度整っており、市民がお互いに支え合うなど、心地よい人とのつながりやお互い様の関係があるまちです。

いくつになっても美唄で暮らしたいという市民が多い中、一人暮らしになっても、そして身体が弱っても、このまちで暮らせるのだろうかとの不安を抱える市民も多くいます。

元気な時も、少し虚弱な状態になっても、最期を迎える時にも安心して美唄で暮らせるように、市民が普段から、どう生きたいか、どう暮らしたいかを考え、その思いを家族と共有できること、本人を支える近所の人や専門職と、その思いを共有できる取り組みをこれから始めたいと思います。

そして、地域で暮らす、働く方々が、今後も美唄で暮らし続けたい、働き続けたい地域としていくために、今あるもの、さらに取組を進めていく必要があるものを確認し、明日へとつなげていく講演会にします。

2 主催

美唄市

3 日時

令和 6 年 3 月 23 日（土） 午後 1 時～3 時 30 分

4 場所

美唄市民会館 大ホール

5 定員

300 名

6 内容

講演、シンポジウム

7 対象

市民、医療・福祉関係者、関心のある方

8 問合せ先

〒072-8660 美唄市西 3 条南 1 丁目 1-1

美唄市保健福祉部地域包括ケア推進課（担当：赤沼・古東）

電話 0126-62-3156

9 プログラム

時 間	内 容
12:30～	受付開始
13:00	1 開 会
13:00～ 13:10	2 市長あいさつ
13:10～ 14:30	3 講 演 テーマ「よりよく生きて、満足した最期を迎えるために」 講 師 琉球大学病院 臨床倫理士 金城 隆展（きんじょう たかのぶ） 先生
14:30～ 14:40	4 休 憩
14:40～ 15:20	5 シンポジウム 司 会： 砂川市立病院 副院長 木村 眞司 先生 地域包括ケア連携推進会議 委員長 安田 昌彰 氏 ○実践報告： 美唄市地域包括ケア連携推進会議 副委員長 高島 史朗 氏 グループホームななかまど 及川 良江 氏 ○ディスカッション ○助言 金城 隆展（きんじょう たかのぶ） 先生
15:20～ 15:25	6 質疑応答
15:25～ 15:30	7 総 評 美唄市医師会長 井門 明 先生
15:30	8 アンケート・閉 会